

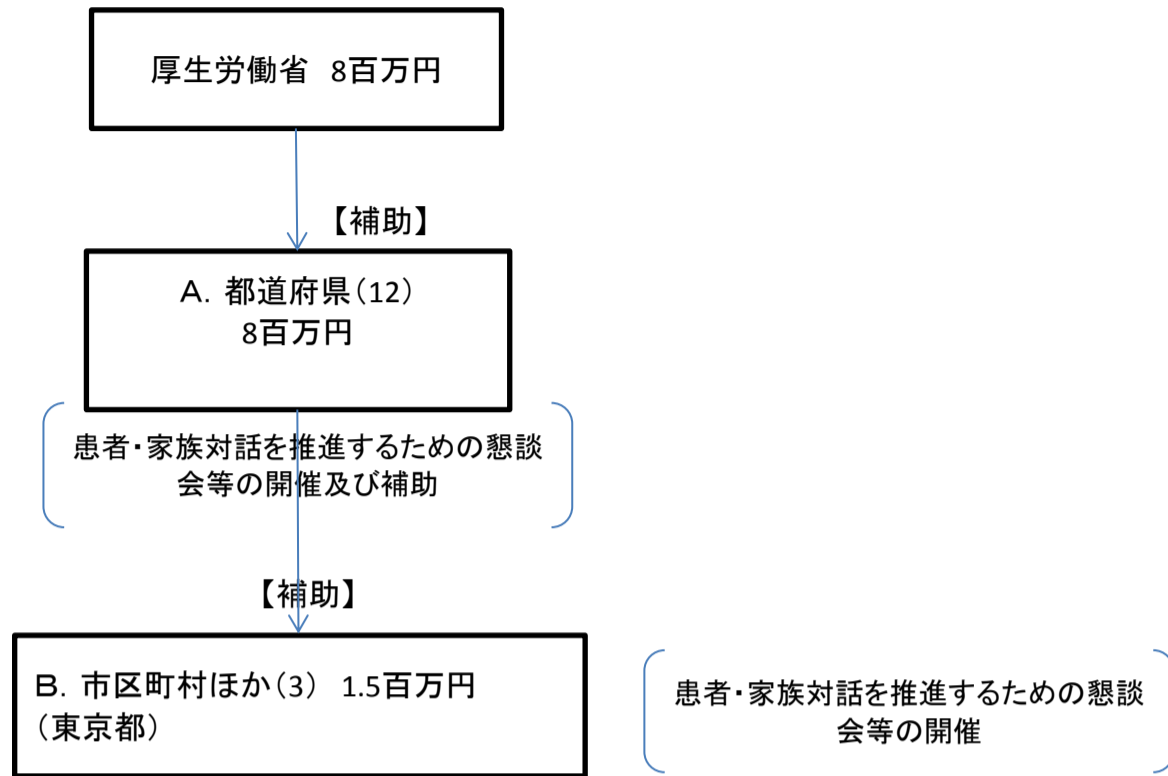
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名		患者・家族対話推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成21年度～22年度まで		担当課室	総務課		課長:池永敏康		
会計区分		一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	平成21年2月27日付医政指発第0227002号 「救急医療対策事業、へき地保健医療対策事業に係る事業計画書及び交付申請書の提出について(依頼)」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		医療は国民生活の基盤を支える公共性の高い営みであり、医療従事者と患者・家族等国民の双方にそれを支える努力が必要であることから、医療従事者と患者・家族等地域住民との情報共有を密にし、両者の協働を推進するための地域における取組を支援することにより、医療従事者と患者・家族等地域住民の相互理解による信頼関係の構築を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		【患者・家族対話推進懇談会等事業】 地域において、医療関係者が患者・家族に対する情報提供や意見交換等を行い互いに理解を深めるための対話集会や懇談会等を開催する。 【院内相談員養成研修事業】 医療従事者と患者側とのコミュニケーションの仲立ちをし、話し合いを促進することで向き合える関係を築くことを支援する人材(院内相談員)を地域において養成する研修を実施する							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算		71	22			
			補正予算						
			繰越し等						
			計		71	22			
		執行額		9	8				
執行率(%)		12.7%	36.4%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		院内相談員養成研修事業の実施		成果実績		-	1/24力所	2/12力所	
				達成度	%	-	4.2	16.7	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		院内相談員養成研修事業の実施		活動実績 (当初見込み)		-	1力所	2力所	() ()
単位当たりコスト		-		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	都道府県担当者からの院内相談員の位置づけなどが不明との意見があり、執行目標を下回ることとなった。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	都道府県担当者から院内相談員の位置づけなどが不明との意見があり、また不用率が高いことから事業を廃止した。		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	(財)多摩北部医療センターほか	1.5			
委託料	会場運営、速記ほか	0.4			
報償費	講師謝金	0.1			
計		2	計		0
B.(財)多摩北部医療センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	啓発用パンフレット印刷	0.2			
諸謝金	後援会謝礼	0.2			
通信運搬費	パンフ発送、案内発送	0.1			
計		0.5	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	2		
2	三重県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
3	愛媛県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
4	大分県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
5	石川県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
6	愛知県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
7	長野県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	1		
8	奈良県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	0		
9	青森県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	0		
10	徳島県	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催及び補助	0		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)多摩北部医療センター	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催	0.5		
2	(医財)河北総合病院	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催	0.5		
3	文京区	患者・家族対話を推進するための懇談会等の開催	0.5		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					